4. 画面の詳細説明

4-1 表示画面構成

標準機能

画面	説明	参照
アイコン画面	エリアと室内機の運転状態を表示	(37ページ参照)
リスト画面	エリアと室内機の運転状態を一覧表示	(47ページ参照)
メニューリスト画面	メニュー項目の一覧表示	(52ページ参照)
├ スケジュール設定	週間・年間のスケジュールを設定	(61ページ参照)
├ 週間スケジュール設定	曜日単位で 1 週間のスケジュール設定	(62ページ参照)
└ 年間スケジュール設定	臨時休業日などの特別日スケジュール設定	(69ページ参照)
├ 消し忘れ防止設定	室内機の切忘れを防ぐために停止時間を設定	(98ページ参照)
├ 連動制御設定	ほかの機器と連動させて運転・停止などを行う機能	(100ページ参照)
├ 緊急停止設定	火災時の緊急停止設定	(135ページ参照)
├ エリア設定	エリアの作成と設定	(137ページ参照)
├ 管理点設定	管理点の作成と設定	(149ページ参照)
├ パスワード設定	管理者パスワードなどの設定	(151ページ参照)
├ 点検中設定	管理点の点検中設定	(153ページ参照)
├ ロケール設定	使用地域に準じた日付・温度単位設定	(154ページ参照)
└ 言語設定	使用する言語設定	(154ページ参照)
├ 時刻設定	現在時刻とサマータイム設定	(156ページ参照)
├ スクリーンセーバー設定	画面のスクリーンセーバー設定	(158ページ参照)
├ ハードウェア設定	画面の明るさや操作音の音量設定	(159ページ参照)
├ 確認動作設定	運転・停止時の確認ダイアログ設定	(160ページ参照)
├ タッチパネルキャリブレーション	タッチパネルのタッチ位置のずれ補正	(161ページ参照)
├ バックアップ	iTM データの保存	(162ページ参照)
├ バージョン情報確認	iTM のバージョン情報表示	(163ページ参照)
├ 履歴表示	異常発生などの履歴の確認と出力	(164ページ参照)
└ 設定一括出力	設定情報を一括出力する設定	(170ページ参照)

現地設定機能（初期状態では使用できない現地での設定が必要な機能）

機能	説明	参照
レイアウト画面	物件見取り図上にエリアと室内機の運転状態を表示	（50ページ参照）
メニューリスト画面	メニュー項目の一覧表示	（52ページ参照）
├ セットバック設定	省エネのため不在時の室温を設定温度内に保つ機能	（172ページ参照）
├ 自動冷暖切換設定	自動で冷房 / 暖房切換え設定	（178ページ参照）
├ 緊急停止設定	任意の緊急停止プログラムの設定	（185ページ参照）
├ Temp. Limit 設定	室温を一定範囲内に制御する機能	（189ページ参照）
├ Sliding Temp. 設定	外気温にあわせて室内機設定温度を制御する機能	（194ページ参照）
├ HMO（暖房時最適停止制御）設定	無駄な温度上昇を防ぐため暖房運転時に自動で運転・停止を行う機能	（200ページ参照）
├ DESICA 省エネ連動設定	室内機の運転状態に連動して DESICA を運転する機能	（202ページ参照）
├ ネットワーク設定	ネットワークの IP アドレスなどの設定	（209ページ参照）
├ Web アクセス設定	Web 遠隔管理ユーザの設定	（212ページ参照）
└ E-mail 設定	異常発生時などのメール送信設定	（220ページ参照）

オプション機能（有償オプションソフトが必要な機能）

機能	説明	参照
メニューリスト画面	メニュー項目の一覧表示	（52ページ参照）
├ 料金按分設定	テナントごとにエネルギー量などを割り振る機能	（227ページ参照）
├ デマンド設定	最大需用電力を抑制する機能	（287ページ参照）
└ Energy Navigator 設定	消費エネルギーの予実管理･設備の運用管理をする機能	（310ページ参照）

4-2 標準画面(アイコン)

(1) エリア・管理点表示エリア

エリアと管理点のアイコンを表示します。

(2) メニューリスト画面切換ボタン

自動制御タブ/システム設定タブ/運用管理タブ/Energy Navigatorタブ(オプション)を表示するメニューリスト画面に切り換えます。

メニューリスト画面表示中は**閉じる**ボタンに変わります。

(3) 標準画面切換ボタン

レイアウト画面から標準画面に切り換えます。

(4) レイアウト画面切換ボタン(現地設定機能)

物件の見取り図上にアイコンが表示されるレイアウト画面へ切り換えます。

NOTE

レイアウト画面切換ボタンは、現地設定でレイアウト(4-4 レイアウト画面参照)が有効の場合のみ表示します。

(5) 画面ロック/解除ボタン

メニューリスト画面への切換えをロックまたは解除します。

画面ロックが無効の場合は、非表示になります。

(6) 一括監視アイコン

A 異常発生検知　下記の異常を検知した場合、異常発生をお知らせします。

（赤）

点滅表示：システム異常

文面：システム異常が発生しています。このアイコンをタッチして異常内容を確認し、復旧してください。

（黄）

点滅表示：機器異常・アナログ異常

文面：異常が発生しています。このアイコンをタッチして異常内容を確認してください。

（青）

点灯表示：通信異常

B 緊急停止　緊急停止中をお知らせします。

緊急停止中

文面：緊急停止中です。解除するにはこのアイコンをタッチしてください。

解除待ち

文面：緊急停止中です。解除するにはこのアイコンをタッチしてください。

※吹出し注意文章は、一度もアイコンがタッチされずに自動で解除待ちになった場合に表示されます。アイコンにタッチして手動で解除待ちした場合には表示されません。

強制解除中

C 省エネ当番　省エネ当番の状態を表示します。

有効

中止中

解約中

D デマンド制御状態　しゃ断レベルが各デマンドグループの開始レベル以上になった場合に表示します。

実行中

(7) 時刻表示

現在時刻を表示します。

(8) エリア階層表示

現在、表示されているエリアの階層を表示します。

(9) トップ/下へ/上へボタン

トップボタン：トップにあるエリアと管理点を表示します。

下へボタン：選択したエリアの中に移動し、その中にあるエリアと管理点を表示します。

上へボタン：現在、表示されているエリアの1つ上の階層を表示します。

(10) リスト画面切換ボタン

標準画面のアイコン表示/リスト表示を切り換えます。

(11) インフォメーションボタン

アイコンの凡例表示、iTMに関する問合わせ連絡先を表示します。

(12) 選択中のエリア/管理点の情報表示

選択中のエリアもしくは管理点の名称とアイコン、フィルターサインを表示します。

(13) 室温/運転モード/冷暖選択権表示

選択中の管理点の室温と設定情報を表示します。エリア選択の場合は表示しません。

選択中の管理点がDESICAのときは、調湿モードのみ表示します。

> **NOTE**
>
> 選択中の管理点が異常のときは、異常コードを表示します。

(14) 詳細ボタン

選択中のエリアもしくは室内機の詳細情報画面を表示します。

(15) 発停コンボボックス

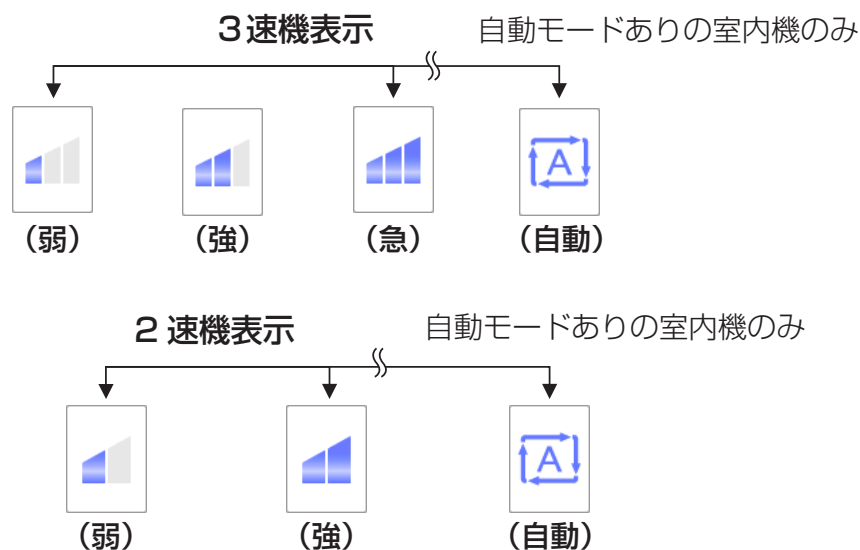
選択中のエリアもしくは管理点の運転・停止を行います。

> **NOTE**
>
> 現地設定機能でセットバック（8-1 セットバックの設定参照）が有効な場合は、
> 運転/SB 弱/SB 強/停止を表示します。

(16) 設定温度スピンボックス

選択中のエリアの室内機もしくは選択した室内機の温度を設定します。

(17) 風量設定ボタン

選択中のエリアの室内機もしくは選択した室内機の風量を設定します。

(18) 操作ボタン

選択中のエリアもしくは管理点の詳細設定を行います。

詳細設定画面

詳細設定画面は、標準画面の **(18) 操作**ボタン（4-2、4-3 標準画面参照）をタッチすると表示されます。選択した管理点･エリアに応じて必要なタブが表示されます。

共通タブ、**リモコン許可/禁止設定**タブ、**空調機**タブ、**換気**タブ、Dio、Aoタブで、

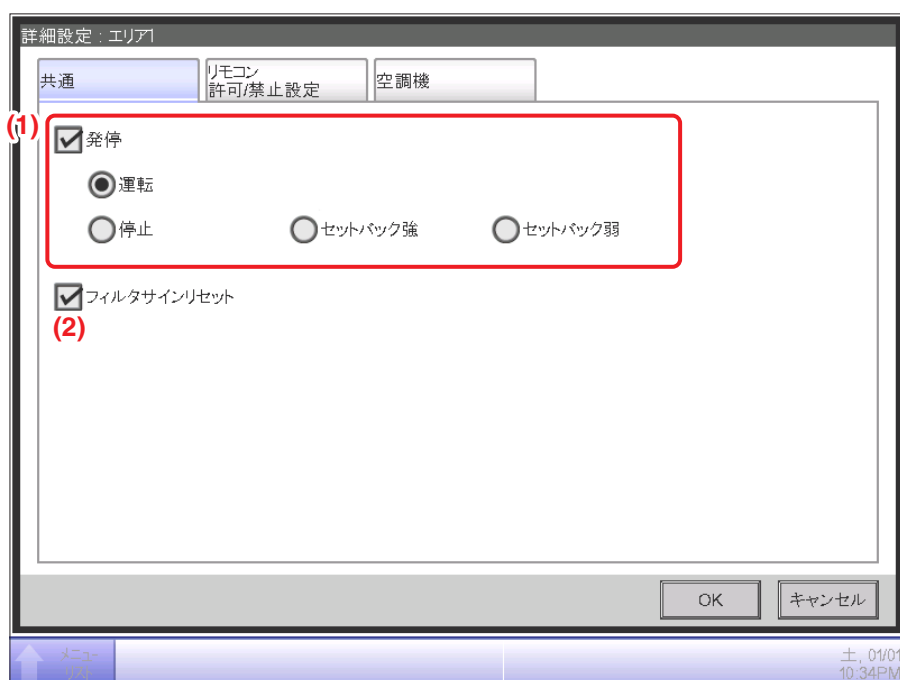
それぞれの設定を行います。

各タブの項目は、チェックボックスにチェックを入れることで変更可能となり、OKボタンをタッチすることで設定を確定します。

手動操作禁止の場合には、フィルターサインリセット以外の操作はできません。

■共通タブ

室内機・ベンティエール・DESICA・Dio・チラー・エリアの共通項目の設定を行います。

各チェックボックスにチェックを入れ、設定を変更します。

(1) 発停設定

エリアまたは管理点の運転/停止を行います。

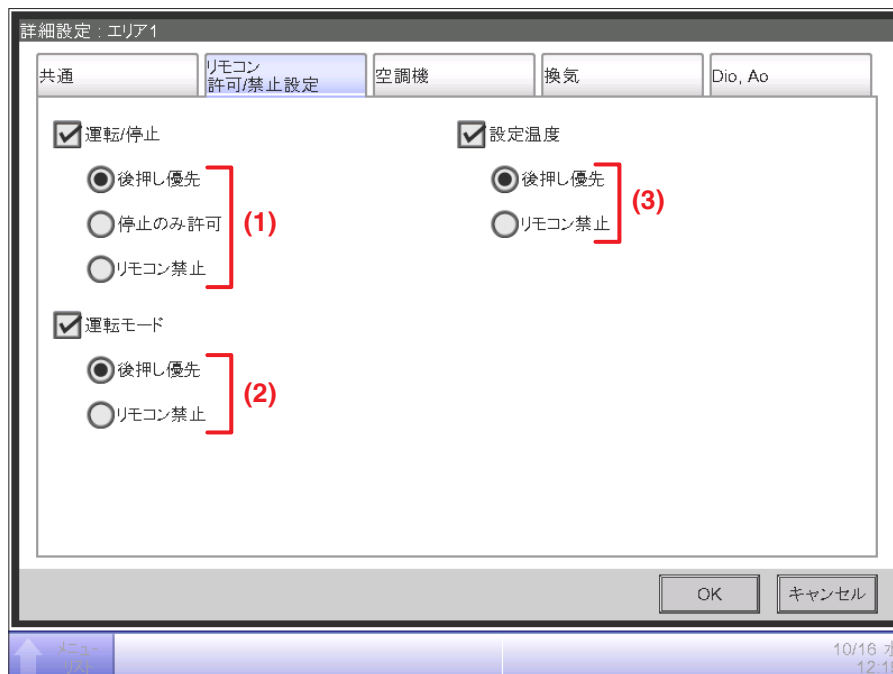
また、現地設定機能のセットバックが有効のときには、「セットバック強」か「セットバック弱」を設定します。

(2) フィルターサインリセット

室内機・ベンティエール・DESICAのフィルターサインをリセットします。

フィルターサインが出ている場合のみ表示されます。

■リモコン許可/禁止設定タブ

室内機・ベンティエール・DESICA・チラー・エリアのリモコン許可／禁止の設定を行います。
各チェックボックスにチェックを入れ、設定を変更します。

(1) 運転/停止設定

手元リモコンから管理点への運転/停止指示の許可/禁止を設定します。

後押し優先：許可する。

停止のみ許可：停止のみを許可する。

リモコン禁止：禁止する。

(2) 運転モード設定

手元リモコンから管理点への運転モード指示の許可/禁止を設定します。

後押し優先：許可する。

リモコン禁止：禁止する。

(3) 設定温度設定

手元リモコンから管理点への設定温度指示の許可/禁止を設定します。

後押し優先：許可する。

リモコン禁止：禁止する。

■空調機タブ

室内機・チラーの設定を行います。

各チェックボックスにチェックを入れ、設定を変更します。

それぞれで設定可能な範囲・候補は、選択した機器が対応している範囲・候補になります。

(1) 運転モード 設定

運転モードを切り換えます。

「送風／冷房／暖房／温調／自動／ドライ」の中から選択して設定します。

NOTE

- 温調とは冷房または暖房のことです。冷暖選択権をもつ空調機が設定している冷房または暖房の運転モードにしたがうという意味です。
- 運転モードで「ドライ」を選択するには、初期設定が必要です。
  機種によりドライ機能がない空調機があります。
- 冷暖選択権をもつ室内機を「ドライ」設定したとき、同一の室外機に属するそのほかの冷暖選択権をもたない室内機のうち、冷房で運転中の室内機は冷房のまま、ドライで運転中の室内機はドライのまま運転を続けます。

(2) 設定温度 設定

温度を設定します。

(3) 停止タイマー 設定

消し忘れ防止機能の「有効（On）／無効（Off）」を設定します。

(4) 風量設定

風量を設定します。

（弱）

（強）

（急）

（自動）

(5) 風向設定

風向を設定します。

＜風向 0＞

＜風向 1＞

＜風向 2＞

＜風向 3＞

＜風向 4＞

＜スイング＞

(6) 設定温度制限設定

操作できる設定温度の範囲を制限する場合に設定します。

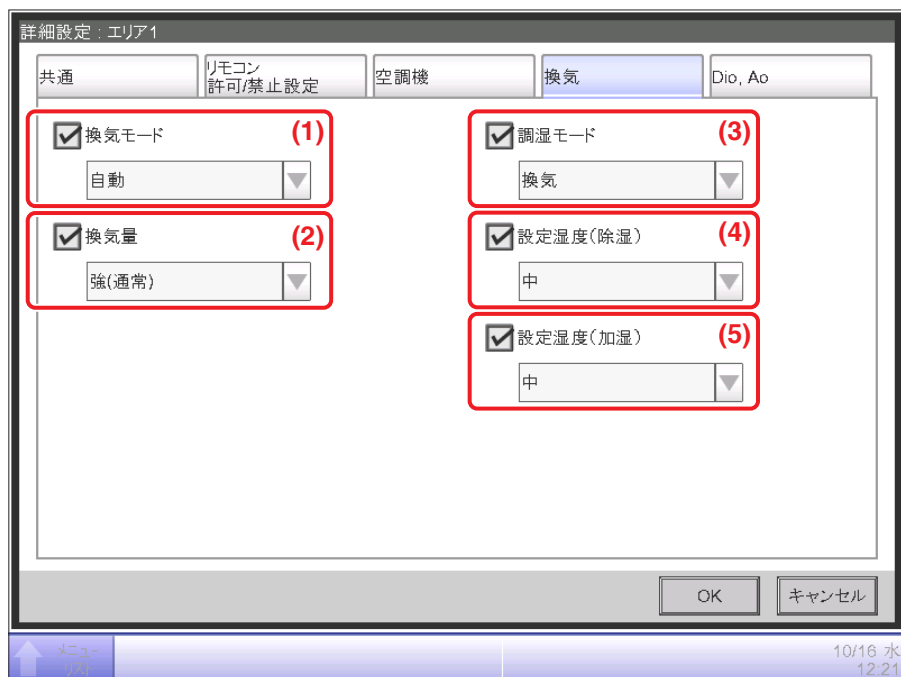
冷房時制限：室内機の冷房運転温度範囲を設定します。
「有効／無効」を設定し、上限温度と下限温度を入力します。

暖房時制限：室内機の暖房運転温度範囲を設定します。
「有効／無効」を設定し、上限温度と下限温度を入力します。

■換気タブ

ベンティエール・DESICAの設定を行います。

各チェックボックスにチェックを入れ、設定を変更します。

ベンティエールの初期設定によっては、**換気**タブが表示されない場合があります。

(1) 換気モード設定

ベンティエールの換気モードを「自動/全熱交/普通」から選択して設定します。

NOTE

機種によってはこの操作ができない場合があります。

(2) 換気量設定

ベンティエールの換気量を「自動（通常）/弱（通常）/強（通常）/自動（フレッシュアップ）/弱（フレッシュアップ）/強（フレッシュアップ）」から選択して設定します。

NOTE

機種によってはこの操作ができない場合があります。

(3) 調湿モード設定

DESICAの調湿モードを「調湿/換気/除湿/加湿」から選択して設定します。

(4) 設定湿度（除湿）設定

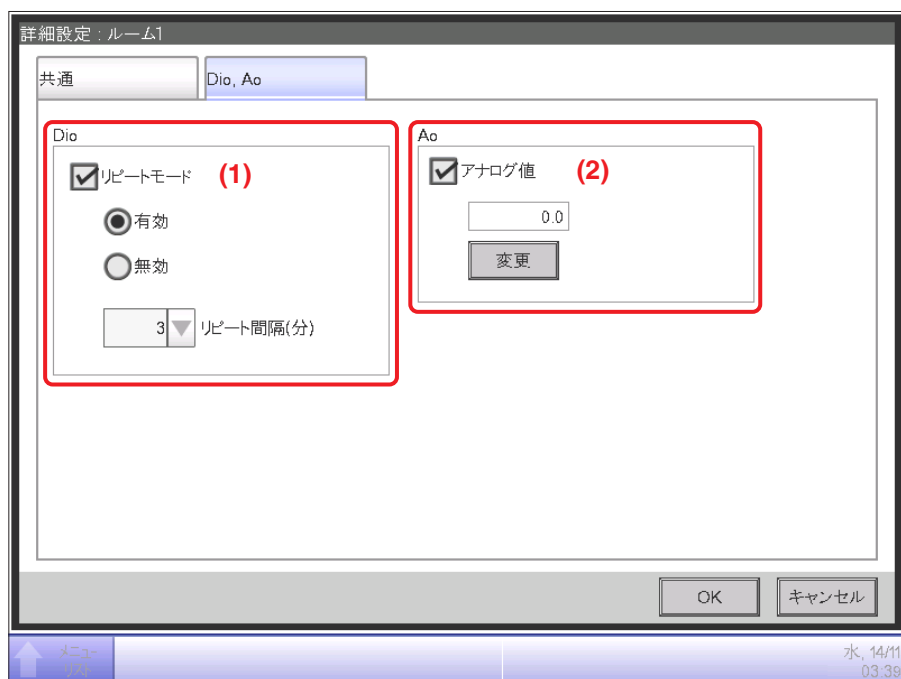
DESICAの設定湿度（除湿）を「低/中/高」から選択して設定します。

(5) 設定湿度（加湿）設定

DESICAの設定湿度を（加湿）を「低/中/高」から選択して設定します。

■Dio, Aoタブ

Dio, Aoの設定を行います。

各チェックボックスにチェックを入れ、設定を変更します。

(1) Dio 設定

Dioのリピートモード設定の「有効／無効」と、リピートの間隔を1分刻みで１～10分の範囲で選択して設定します。

リピートモードを「有効」にした場合、指定したリピート間隔で再度運転・停止を試みます。

(2) Ao 設定

Aoはアナログ信号出力のことです。

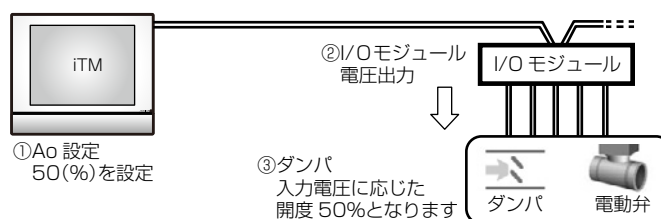
本機能ではiTMに接続された信号出力装置（WAGO I/Oモジュール）により、外部機器の調整値に応じた電圧もしくは、電流出力を行います。

（ダンパ・電動弁の開度など、ビル設備機器の制御を行います。）

画面上で設定するアナログ値の範囲・刻み幅・単位は試運転時に設定されます。

（単位がない場合もあります）

詳細についてはお買上げの販売店にお問合わせください。

Ao 制御イメージ（例：ダンパの開度を変更）
① iTM にて、開度（アナログ値）を設定
② I/O モジュールより、アナログ値に応じた電圧を出力
③ ダンパは、入力された電圧に応じた開度となります

詳細情報表示画面

詳細情報画面は標準画面で **(14) 詳細**ボタン（4-2、4-3 標準画面参照）をタッチすると表示されます。

(1) 名称表示

エリアまたは管理点の名称を表示します。

(2) ID表示

エリアまたは管理点のIDを表示します。

(3) 管理点の種類表示

エリアまたは管理点の種類を表示します。

(4) ポート番号表示

管理点が接続されているポート番号を表示します。

NOTE

エリアを選択のときは、ポート番号は非表示です。

(5) アドレス表示

管理点のアドレスを表示します。

NOTE

エリアを選択のときは、アドレスは非表示です。

(6) 詳細情報表示

エリアまたは管理点の詳細情報を表示します。

(7) 固有情報表示

エリアまたは管理点の属性・状態・設定内容の情報を表示します。

4-3 標準画面（リスト）

(1) エリア・管理点表示

(7) エリア階層表示に表示されている階層の、エリアと管理点の情報を表示します。

(2) メニューリスト画面切換ボタン

自動制御タブ/システム設定タブ/運用管理タブ/Energy Navigator タブ（オプション機能）を表示するメニューリスト画面に切り換えます。

(3) 標準画面切換ボタン

レイアウト画面から標準画面に切り換えます。

(4) レイアウト画面切換ボタン（現地設定機能）

物件の見取り図上に室内機が表示されるレイアウト画面へ切り換えます。

NOTE

現地設定でレイアウト（4-4 レイアウト画面参照）が有効の場合のみ表示します。

(5) 画面ロック/解除ボタン

メニューリスト画面から設定できる画面のロックと解除を行います。

画面ロックが無効の場合は、非表示になります。

(6) **時刻**表示

現在時刻を表示します。

(7) **エリア階層**表示

現在、表示されているエリアの階層を表示します。

(8) **トップ/下へ/上へ**ボタン

トップボタン：トップにあるエリアと管理点を表示します。

下へボタン：選択したエリアの中に移動し、その中にあるエリアと管理点を表示します。

上へボタン：現在、表示されているエリアの1つ上の階層を表示します。

(9) **種別選択**コンボボックス

表示するエリアと管理点の種別を選択します。

選択可能な種別は「全て/室内機/ベンティエール/DESICA/チラー/室外機/Dio/アナログ/パルス」です。

選択されている管理点種別により表示項目は変更されます。

(10) **アイコン**画面切換ボタン

エリアと管理点の設定情報を、アイコンで表示する画面に切り換えます。

(11) **インフォメーション**ボタン

アイコンの凡例表示、iTMに関する問合わせ連絡先を表示します。

(12) **選択中のエリア/管理点の状態**表示

選択中のエリアまたは管理点の名称と、アイコン・フィルターサインを表示します。

(13) **室温/運転モード/冷暖選択権**表示

選択中の室内機の室温と設定情報を表示します。エリア選択の場合は表示しません。

選択中の管理点がDESICAのときは調湿モードのみ表示します。

> **NOTE**
>
> 選択中の管理点が異常のときは、異常コードのみを表示します。

(14) **詳細**ボタン

選択中のエリアまたは管理点の詳細情報画面を表示します。

(15) **発停**コンボボックス

選択中のエリアまたは管理点の運転・停止を行います。

> **NOTE**
>
> 現地設定機能でセットバック（8-1 セットバックの設定参照）が有効な場合は、
> 運転/SB 弱/SB 強/停止を表示します。

(16) 設定温度スピンボックス

選択中のエリアの室内機または選択した室内機の温度を設定します。

(17) 風量設定（▲▼）ボタン

選択中のエリアの室内機または選択した室内機の風量を設定します。

（弱）　（強）　（急）　（自動）

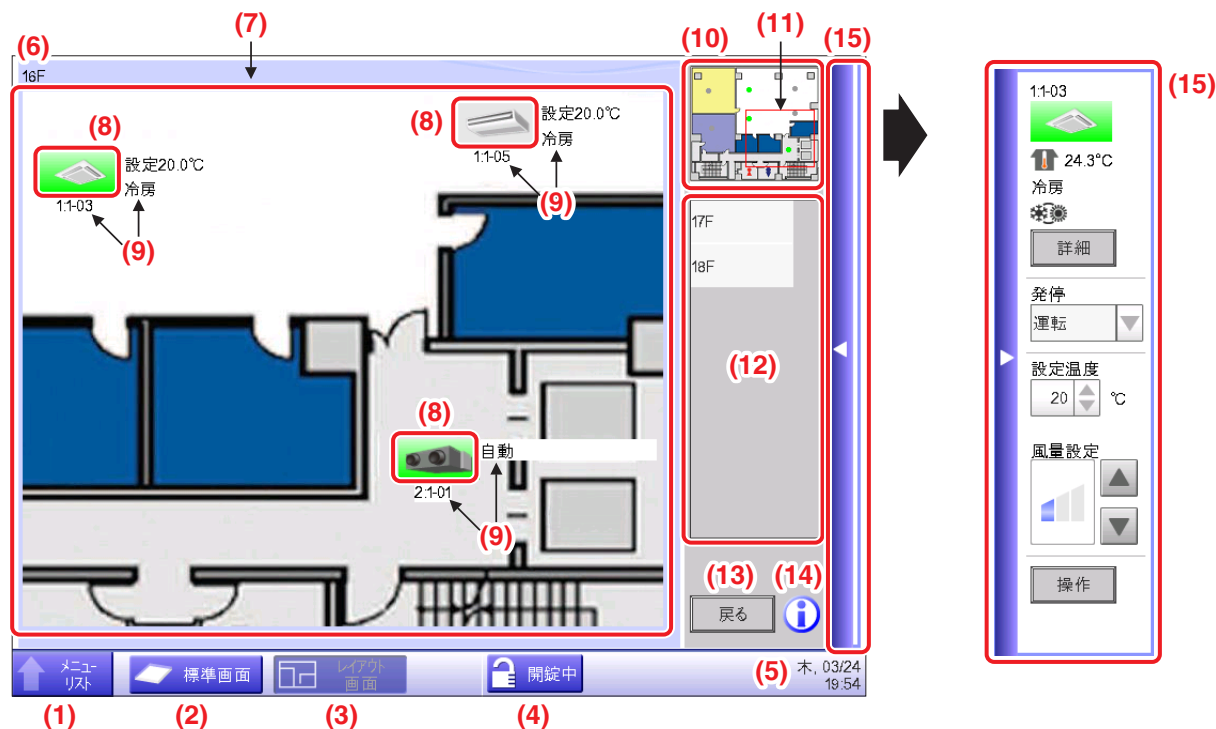
(18) 操作ボタン

選択中のエリアまたは管理点の詳細設定を行います。

(19) ヘッダー

各項目をタッチするごとに、項目の内容順に表示順序を並び換えることができます。

4-4 レイアウト画面(本機能の使用には、別途、有償作業が必要です。)

レイアウト画面は、レイアウト(有償作業必要)が有効の場合のみ表示されます。
標準画面の**レイアウト画面**切換えボタン(4-2、4-3 標準画面参照)をタッチすると表示されます。

(1) メニューリスト画面切換えボタン

自動制御タブ/システム設定タブ/運用管理タブ/Energy Navigator タブ(オプション機能)を表示するメニューリスト画面に切り換えます。

(2) 標準画面切換えボタン

レイアウト画面から標準画面に切り換えます。

(3) レイアウト画面切換えボタン

レイアウト画面を表示しているときは押下状態で表示します。

(4) 画面ロック/解除ボタン

画面のロックと解除を行います。画面ロックが有効にされていないときは非表示になります。

(5) 時刻表示

現在時間を表示します。

(6) タイトル表示

表示されているスクリーンの名称を表示します。

(7) 背景画像表示

スクリーンに設定された背景画面を表示します。

(8) アイコン（エリア・管理点）表示

エリアと管理点のアイコンを表示します。

(9) 補助情報表示

エリアまたは管理点の補助情報を表示します。

(10) ビューパネル表示

背景画像全景を表示します。

(11) スコープ

背景画像全景のスコープで囲われた部分が、スクリーンに背景画像として表示されます。
スコープをタッチしてドラッグさせるとスコープ位置を移動できます。

(12) スクリーン切換一覧

一覧で選択したスクリーンを背景画像として表示します。

(13) 戻るボタン

前回表示したスクリーンに戻ります。

(14) インフォメーションボタン

アイコンの凡例表示、iTMに関する問合わせ連絡先を表示します。

(15) 操作ウィンドウバー

タッチすると操作ウィンドウが現れます。閉じるときは再度タッチします。
操作ウィンドウの操作方法は標準画面と同じです。4-２、4-３ 標準画面をご覧ください。

4-5 メニューリスト画面

メニューリスト画面は、標準画面の **(2) メニューリスト**画面切換ボタン(4-2、4-3 標準画面参照)およびレイアウト画面の **(1) メニューリスト**画面切換ボタン(4-4 レイアウト画面参照)をタッチすると表示されます。**自動制御**タブ・**システム設定**タブ・**運用管理**タブ・**Energy Navigator** タブ(オプション有効時のみ)からなります。

自動制御タブ

NOTE

インテリジェントタッチマネージャーでは、初期状態では使用できない現地での設定が必要な機能(現地設定機能)があります。これらの機能を有効に設定しないと、ボタン表示されません。

(1) スケジュール制御設定

空調機の運転・停止などの動作時刻を曜日ごとに設定することで、週間スケジュールや臨時休業日などを含めた年間スケジュールが設定できます。

(2) 連動制御設定

iTMに登録された管理点をお互いに連動させて運転・停止などを行う機能です。

(3) 緊急停止制御設定(現地設定機能)

火災などの緊急時に管理点登録された機器を緊急停止させる機能です。

(4) 自動冷暖切換設定(現地設定機能)

自動で冷房/暖房の切換えを行う機能です。

(5) Temp. Limit (現地設定機能)

室温が設定した上下限値を超えないように自動で冷房・暖房運転を開始する機能です。

(6) Sliding Temp.（現地設定機能）

外気温と室温の差が大きくなり過ぎないようするため、外気温にあわせて室内機の設定温度を制御します。冷房時のみ機能します。

(7) HMO 設定（現地設定機能）

暖房運転時に自動で運転・停止を行う機能です。無駄な室温上昇を防ぎます。

(8) 消し忘れ防止設定

室内機の停止時間を設定し、消し忘れを防ぎます。

(9) セットバック制御設定（現地設定機能）

不在時の室温を設定温度内に保ち、かつ不在時のエネルギー消費を抑える機能です。

(10) デマンド制御（オプション機能）

デマンド信号を受信することで空調機を自動制御し、ピーク電力を抑制します。

(11) DESICA省エネ連動（現地設定機能）

室内機の運転状態に連動して、DESICAを運転する機能です。

システム設定タブ

NOTE

インテリジェントタッチマネージャーでは、初期状態では使用できない現地での設定が必要な機能（現地設定機能）があります。これらの機能を有効に設定しないと、ボタン表示されません。

(1) エリア設定

エリアの作成とエリアへの管理点登録、エリアの各種設定をします。10階層まで設定できます。

(2) 管理点設定

管理点の名称・詳細情報・アイコンの変更をします。

(3) 点検中設定

管理点の点検中設定をします。

(4) ネットワーク設定

ネットワークのIPアドレスやWebサーバーを設定します。

(5) 電子メール設定（現地設定機能）

異常発生時にメール送信する送信先のメールアドレスとメールサーバーを設定します。

(6) Webアクセス設定（現地設定機能）

Webでの遠隔管理を行うためのWebユーザを設定します。

(7) パスワード設定

管理者パスワードおよび画面ロック解除のパスワードを設定します。

(8) スクリーンセーバー設定

スクリーンセーバーの変更、異常時のスクリーンセーバーの解除を設定します。

(9) ハードウェア設定

画面の明るさ、タッチパネルの操作音とブザー音の音量を設定します。

(10) タッチパネルキャリブレーション

タッチパネルのタッチ位置のずれを補正します。

(11) 時刻設定

現在時刻とサマータイムを設定します。

(12) ロケール設定

使用する言語、日付と時刻フォーマット、温度単位、運転アイコン色などを設定します。

(13) 確認動作設定

運転・停止時の確認ダイアログの表示または非表示かを設定します。

(14) バックアップ

iTM本体に記録されているバックアップデータをUSBメモリに保存します。

(15) バージョン情報

iTMのバージョン情報やオプションソフト内容を表示します。

運用管理タブ

NOTE

按分機能の使用には、別途、オプションソフトが必要です。

(1) 履歴

異常発生や状態変化、制御情報などの履歴を表示します。

USBメモリに保存することもできます。

(2) 按分（オプション機能）

空調機の総使用エネルギー量などを計測したものを空調機ごとに按分計算し表示する機能です。

(3) 設定一括出力

スケジュール制御や連動制御などの設定情報を、USBメモリにCSV形式で一括で保存する機能です。

Energy Navigatorタブ

NOTE

本機能の使用には、別途、オプションソフトが必要です。

(1) エネルギーの予実管理

消費エネルギー計画値に対して、実績値の進捗率を年/月単位のグラフなどで表示する機能です。
前年と今年度の実績値比較もできます。（電気・ガス・水道の使用量に対応）

(2) 設備の運用管理

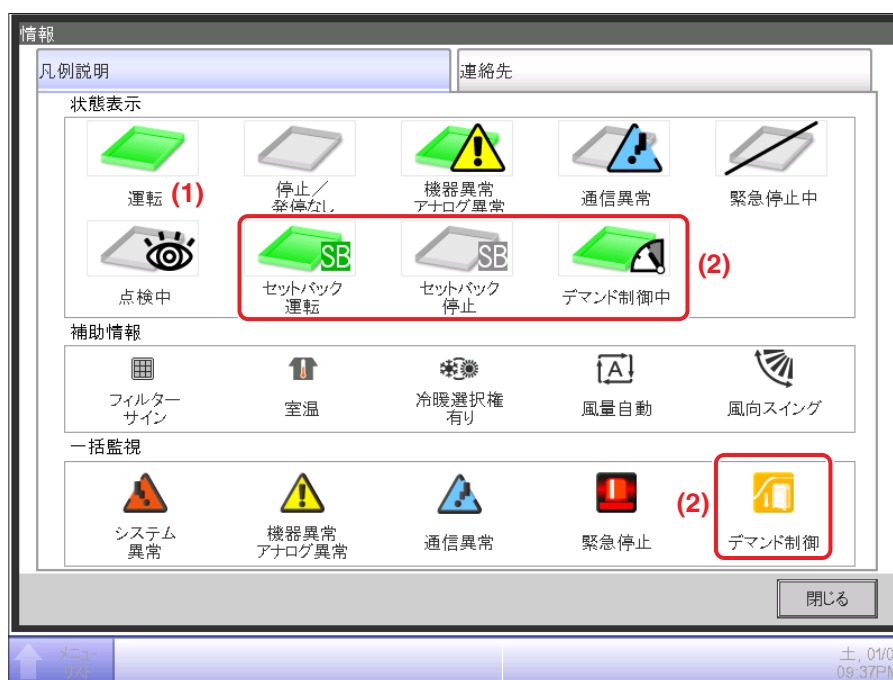
運用計画の想定時間外で稼動している設備や、運用計画に基づいた設定温度以外で稼動している空調機を抽出する機能です。

(3) データ出力

計測しているデータをUSBメモリに保存できる機能です。

4-6 情報画面

情報画面は、標準画面の **(11) インフォメーション**ボタン（4-2、4-3 標準画面参照）および レイアウト画面の **(14) インフォメーション**ボタン（4-4 レイアウト画面参照）をタッチすると表示されます。**凡例説明**タブ・**連絡先**タブからなります。

凡例説明タブ

(1) 運転アイコン色は、システム設定で設定した色で表示されます。

(2) 機能が無効になっているときは非表示になります。（例：セットバック機能など）。

• 各状態におけるアイコン表示の方法

	運転（※１）	セットバック運転	セットバック停止	停止／発停なし
エリア				
	エリア内の管理点で１つでも運転している場合（※１）	エリア内の管理点で１つでもセットバック運転中の場合	エリア内の管理点で１つでもセットバック停止中の場合	• エリア内のすべての管理点が停止中／発停なしの場合 • エリア内に管理点がない場合
管理点				

	機器異常 アナログ異常 （※2）	通信異常	緊急停止中	点検中	デマンド制御中
エリア					
	エリア内の管理点で１つでも異常の場合（運転、停止中／発停なしアイコンの上に異常マークを表示）	エリア内の管理点で１つでも通信異常の場合	エリア内の管理点で１つでも緊急停止中の場合	エリア内のすべての管理点が点検中の場合	エリア内の管理点で１つでもデマンド制御中である場合、運転／停止中／発停なしアイコンの上にデマンド制御中マークを表示
管理点					

（※1）運転アイコン色はシステム設定で設定した色で表示されます。
（※2）室外機の場合、機器異常が発生しても機器異常アイコンを表示しません。

NOTE

• 管理点のアイコンの優先順位

状態が重なった場合には、優先順位の高いものをアイコンとして表示します。

「緊急停止中」＞「点検中」＞「通信異常」＞「機器異常／アナログ異常」＞「デマンド制御中」＞「運転／停止／セットバック運転／セットバック停止／発停なし」

• エリアアイコンの優先順位

エリア内の個々の管理点の状態が異なる場合、優先度の高い状態のものをアイコンとして表示します。

「緊急停止中」＞「機器異常／アナログ異常」＞「通信異常」＞「デマンド制御中」＞「運転」＞「セットバック運転」＞「セットバック停止」＞「停止／発停なし」＞「点検中」

連絡先タブ

(1) 記載内容を変更する場合は、お買上げの販売店にお問合わせください。